



武里南小学校  
令和7年10月1日  
NO. 6

URL <https://schit.net/kasukabe/estakesatominami/> TEL733-6911

力をあわせる子  
自ら考える子  
たくましい子

## 思いやる心を大切にしたい

校長 加納 敏幸

「さっちゃんは きょう、とっても おかあさんに なりたかったのです」ではじまる絵本の題名は、さっちゃんのまほうのて。このお話は、生まれつき指がない「先天性四肢欠損症」という障がいを持つ女の子さっちゃんの物語です。

この本は、今年の夏の高校野球甲子園大会で左手にハンディがありながら大活躍をした県立岐阜商業高等学校横山選手のお母さまが幼い頃に横山選手に読み聞かせ絵本としてメディアで紹介されていました。横山選手の成長に影響をもたらせたこのお話に心が惹かれ、私は読んでみることにしました。

絵本の中には、こんな場面が出てきます。友達から心ない言葉をかけられて傷つき、さっちゃんは泣いて家に帰ってきます。さっちゃんは、「小学生になったら、みんなと同じようにさっちゃんの手には指が生えてくる」と、母に問いかけます。

皆さんだったら、問いかけたさっちゃんにどのように話をするでしょうか。私はきっと、その場だけをごまかすように話をしてしまうかもしれません。しかし、お母さんは、真摯にさっちゃんに向き合い、指は生えてはこないと答えます。この場面、母子にとっては、どれだけ悲しく胸が張り裂ける気持ちになったのでしょうか。

目が見える、話ができる、手足の指は左右に五本ずつある、どれもあたりまえと思われることです。しかし、現実には、生まれながらハンディを抱える人々はたくさんいます。また、それらのハンディを持っている人々に対して、私達は代わりになることはできません。さらに、障がいと言われるハンディ以外にも、体格や国籍など、全てが自分と同じであることはありません。これもあたりまえ。そのような中で生活をする私達には、自分との違いを理解し、相手に関わっていくことが求められています。別の言い方をすると、“思いやる心”をもつこと。自分との違いとは、自分が勝っていることではありません。例え代わることはできなくても、相手の痛みや、悲しみに思いを寄せるやさしさを感じていきたいと思います。

絵本の主人公であるさっちゃんが自分の障がいを理解して向き合い、みんなとの違いを受け入れるにはどれほどの葛藤があったことでしょうか。さっちゃんを心から愛し手をつなぐお父さんは、自分のこどもの手のぬくもりから元気をもらい励まされます。だから、絵本の題名は、さっちゃんのまほうのて。きっとさっちゃんはすてきなお母さんになったことでしょう。この物語をとおり、あらためて、私は思いやりの心を大切にしていきたいと強く感じました。

少しずつ秋が深まる季節となりました。本を読むにはとてもよい時期です。ぜひお子様と一緒に本の世界に浸ってみてはいかがでしょうか。

# 10月18日(土)武南シャイニングDayが開催されます！

昨年度の運動会

10月18日(土)に武南シャイニングDay(運動会)を開催します。今年度から「みんなが輝く日」というコンセプトに変わりました。そのねらいにふさわしく、高学年のこどもたちが考えた『みんな輝く日＝シャイニングDay』として開催します。

10月から各学年の練習が始まります。短期間で集中して練習に取り組んでいきます。練習期間中は水分を多めに持ってくる、汗拭きタオルの用意をお願いします。こどもたちの頑張る姿を楽しみにしててください。

## ◎武南シャイニングDay時程

8:00～8:15 通常登校(通学班) 8:40 開会式

8:55 競技・演技開始 11:15 閉会式

※下校予定⇒11:40(1～4年生) 12:00(5・6年生)

※1・2年生はテントまでお迎えをお願いします。

※時間は多少前後する可能性があります。

※安全面上、名札の着用をお願いします。



## 愛校の日(校内除草)



9月30日(火)は愛校の日でした。保護者の方々にもご参加頂き、こどもたちと一緒に校庭の除草作業を行いました。力を合わせて作業を行った結果、40袋以上の雑草を抜くことができました。ありがとうございました。次回は10月9日(木)の10:00から予定していますので、申し込みがない保護者の方も参加をお待ちしております。こどもたちのためにご協力いただけると幸いです。よろしくお願いします。

## 遅刻・早退についてのお願い

登校班に少し遅れた際にこどもが一人で歩いて登校することや、早退の際に近くまで一人で歩いて帰してほしいという連絡が入る等の事例がありました。こどもの安全を守るため、遅刻・早退の際は必ず保護者の方の付き添いをお願いします。その際は職員室にお声掛けをお願いします。ご協力をよろしくお願いいたします。

## たけなん瓦版

### みんなは地域の宝物！

第4回はスクールガードリーダーの庄野さんのお話です。

『スクールガードリーダーの庄野です。皆さんが毎日元気よく下校する姿を見守っています。武里南小学校の通学路には、車通りの多いところ、見通しがよくないところがあります。車や自転車は急には止まれません。交通ルールを守り、「自分の命は自分で守る」ことが大切です。また、暑い日も寒い日も、雨の日も風の日もパトゾウさんや地域の方々、保護者の方々がみなさんを見守ってくれています。みなさんは地域の宝物です。みなさんとあいさつをすることが見守りのやりがいです。ぜひこれからも元気なあいさつをしましょう。そして、ここは君たちの故郷です。みんなで大枝を良い街にしよう！』

登下校の安全を見守ってくださっている方々に感謝をして、生活しましょう。